

## 不当日勤を 直ちにやめる

東京第一運輸所分会組合員が、8月15日から長期日勤に指定されている。車掌業務における些細な事象が理由である。

日勤の中で、作成した顛末書に難癖をつけて何度も書き直したり、事象とまったく関係のない試験がやられようとしている。このような対応は、JR福知山線脱線事故の主要な背後要因となった「見せしめの・懲罰的日勤教育」と何ら変わりがない。

JR東海労本部は、申7号で以下の通り申し入れた。

1. 組合員に対する日勤指定を直ちにやめること。
2. 発生事象と全く関係のない試験を直ちにやめること。
3. 「顛末書」「私の対策」作成の強要、および言いがかり的な難癖をつけ何度も書き直させたことに対して謝罪すること。
4. 乗務中に顛末書の作成を指示したことに対する見解を明らかにすること。

**繰り返すもの申す！  
教育なき「再教育はやめよ！」**